

(様式)

36 長岡農業高等学校 全日制課程・農業科

スクール・ミッション（社会的役割等）

【地域の農業高校として、地域発展の視野に立ち行動できる資質を涵養する学校】

- ・農業高校としての活動をととして、望ましい勤労観・職業観を身に付け、自ら考え、判断し、諸課題に積極的に対応できる人材を育成する。
- ・地球環境に関わる学校として、共生意識を高め、他者と互いに敬愛しあう心を育て、自らの考えを適切に表現できる力を養う。
- ・地域設立の学校として、郷土の文化と伝統を尊重する姿勢を育み、地域発展の視野に立ち行動できる資質を涵養する。

スクール・ポリシー（三つの方針）

★グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①農業科の特長を生かし、生徒に「農業」「環境」「食品」の分野を担う人材を育成します。
 - ・命を育て、命に学ぶ、農業のスペシャリストを育成します。（生産技術科）
 - ・食生活や住環境、地域環境を学ぶ環境のゼネラリストを育成します。（生活環境科）
 - ・食品製造・加工・分析を学ぶ、食のエキスパートを育成します。（食品科学科）
- ②職業理解をととして、ライフプランを構築し、力強く生きるための「人間力」を育成します。
- ③自ら課題を発見・解決し、情報発信できる力を育成します。
- ④各教科・科目の学習をととして、郷土への理解を深め、地域に貢献できる人材を育成します。

★カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- ①地域と連携し、地域産業の発展に貢献できる人材を育てる教育活動を展開します。
 - ・1年次は基礎学力の定着を図り、各教科の共通科目を学習し、様々な農業分野を体験的に学習します。
 - ・2・3年次はコースに分かれ、専門分野の知識と技術を学習し、協働して課題解決に取り組みます。
- ②生徒一人一人の「個」を伸ばし、自己の目標達成と進路実現を支援します。
- ③教科横断的な授業を展開しながら、実社会や地域課題を解決するために必要な資質・能力を育成します。
- ④ICTを活用したスマート農業及び地元大学や地元企業と連携した探究学習を行います。

★アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～このような生徒を求めています～

- ①志望動機が明確で、目的意識をもち、学業に真摯に取り組む生徒
- ②探究心があり、主体的に課題を解決し、自らの目標に向かって挑戦する生徒
- ③農業、環境、食品に対して興味・関心があり、実験・実習に積極的に参加できる生徒
- ④授業・部活動・農業クラブ活動等に前向きに取り組み、充実した学校生活を送りたい生徒